

I 安全・安心で誰にも優しく寄り添う市民協働のまちづくり

1 医療・福祉の充実と困難を抱える人への支援

| | (単位:千円) | (担当課) |
|---|---------|-------|
| ○ 誰もが健康で心豊かに暮らせるまちを目指し、市民一人ひとりの健康づくりのサポート ・ ウェルネススポットの継続や健康栄養相談を実施 ・ 健康づくり認定サポーターを養成 | 10,500 | 福祉総務課 |
| ○ 運動習慣の動機付け支援と定着促進による健康寿命延伸と健康格差縮小 ・ 誰でも参加できる健康アプリ「ながおかウェルネスチャレンジ」の活用を推進 <拡充> ・ ウォークラリーコースやポイント付与対象を拡大し一定ポイント達成で「ながおかペイ」に還元 ・ 高齢者 e スポーツ体験事業を継続実施 | 19,904 | 健康増進課 |
| ○ 生活習慣病予防対策の実施 ・ 国民健康保険加入者の特定健康診査をワンコイン（500円）で実施 ・ 医療機関と連携し、国民健康保険加入者の重症化を予防 ・ 休日や夜間に自宅で受けられるオンラインによる特定保健指導等を実施 ・ CKD・糖尿病予防の保健・栄養・運動指導を取り入れた健康講座を開催 | 209,326 | 健康増進課 |

| | | |
|---------------------------------|--|-------|
| ○ 生涯を通じて健全な食生活を実践できる食育と食環境整備の推進 | 2,283 | 健康増進課 |
| 【新規】 | ・減塩の普及啓発動画を健康アプリや検診会場等で幅広く活用 | |
| 【新規】 | ・減塩と野菜摂取量増加を促す新たな取組を展開 | |
| <拡充> | ・学校給食献立「ながおか減塩うまみランチ」を活用し、企業と連携して働き盛り世代に周知 | |
| <拡充> | ・手軽に取り組める食育の取組の工夫及び食環境を整備 | |
| ○ こころの健康づくりの推進 | 2,641 | 健康増進課 |
| <拡充> | ・こころの健康づくりや自殺対策の情報提供・啓発の充実を強化 | |
| <拡充> | ・働き盛り世代を対象としたゲートキーパー等自殺対策を支える人材育成を強化 | |
| | ・こころの健康講座や健康相談会を開催、相談しやすい体制を整備 | |
| ○ 歯科健診の実施 | 19,922 | 健康増進課 |
| <拡充> | ・口腔機能の維持・改善に向け、自己負担ゼロ健診の対象年齢を拡大 | |
| ○ がん検診の実施 | 234,258 | 健康増進課 |
| | ・無料クーポン券による子宮頸がん・乳がん検診のほか、各種がん検診実施による早期発見を促進 | |
| ○ 胃がんリスク検診の実施 | 12,720 | 健康増進課 |
| | ・ピロリ菌除菌の必要性を判定し、若い世代から胃がんの発症リスクを低減 | |
| ○ がん患者の医療用補整具購入費用の助成 | 2,600 | 保健医療課 |
| | ・医療用ウィッグ等の購入費を助成 | |
| ○ 骨髄等移植ドナーへの支援 | 300 | 保健医療課 |
| | ・ドナーと勤務先の事業所に対して助成金を交付 | |

| | | |
|---|---------|----------|
| ○ すべての妊産婦の医療費の助成 | 59,414 | 福祉課 |
| ・医療の受診機会を十分確保することですべての妊産婦の健康・福祉を向上 | | |
| ○ 不妊治療費用の助成 | 30,028 | 子ども・子育て課 |
| ・費用の一部を助成し不妊治療を応援 | | |
| ○ 18歳までのすべての子どもの医療費の助成 | 921,869 | 福祉課 |
| <拡充> ○ 中越圏域における救急医療体制の維持 | 390,000 | 保健医療課 |
| ・中越圏域の救急医療や周産期医療を支え、高度医療を担う長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、立川総合病院の医師の確保など、医療体制の維持に向けた支援を市単独で拡充 | | |
| ○ こどもや休日・夜間の急患受け入れ体制を確保し、地域の医療をバックアップ | 113,356 | 保健医療課 |
| ・定住自立圏構成市町と連携し初期の救急の受け入れ体制を確保 | | |
| ○ 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施 | 43,246 | 健康増進課 |
| ・地域の健康課題を分析し、保健指導の専門職員を本庁・各地域事務所に配置 | | |
| ・健康状態不明の高齢者などを訪問し、医療・介護サービスを勧奨 | | |
| ・通いの場等に医療専門職員を派遣し、フレイルの予防啓発や相談を実施 | | |
| ○ 地域の高齢者の生活支援体制の整備 | 8,606 | 長寿はつらつ課 |
| ・生活支援コーディネーターを配置し、高齢者を支える体制を強化 | | |
| ○ 高齢者の暮らしの支援 | 231,192 | 長寿はつらつ課 |
| ・安心連絡システムにより、ひとり暮らしの高齢者を支援 | | |
| ・在宅介護を常時行う同居家族に「在宅介護者支援金」を支給 | | |
| ・高齢者の権利擁護を推進 | | |

| | | |
|--|---------|-------------------------|
| ○ 成年後見センター等による権利擁護の推進 | 78,523 | 福祉総務課 福祉課 長寿はつらつ課 |
| ○ 介護予防・日常生活支援総合事業の実施 | 531,981 | 長寿はつらつ課 健康増進課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・生活機能が低下した高齢者に対し、介護予防を重視したサービスを提供 ・短期集中レベルアップ事業をサービス空白地域で展開 ・高齢者の主体性を促すための介護予防ケアマネジメントを実施 ・フレイル予防に関する教室の開催や地域で介護予防活動を行う団体を支援 | | |
| ○ 高齢者を地域で支える「地域包括ケアシステム」の深化・推進 | 9,732 | 長寿はつらつ課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ICT情報連携システム（フェニックスネット）を活用し、医療・介護情報を診療所・訪問看護等の関係者間で共有し、救急等にも有効活用 ・切れ目のない在宅医療と介護の提供体制構築のための連携を強化 | | |
| ○ 地域包括支援センターを核とした高齢者を支える地域づくりの推進 | 358,154 | 長寿はつらつ課 |
| ○ 認知症施策の推進 | 24,525 | 長寿はつらつ課 |
| 【新規】 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・軽度認知障害（MCI）の早期発見・早期支援を推進 | | |
| 【新規】 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の本人と家族との意見交換会を開催 | | |
| 【新規】 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンアプリを活用した認知症見守り支援を充実 ・中等度の難聴者に対し、補聴器購入費を助成 ・認知症の人と家族への一体的な支援プログラムを実施 ・市内全地域の包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置 ・「認知症初期集中支援チーム」を運営 ・認知症の方や家族が集い交流する「オレンジカフェ」を全地域で運営 ・認知症高齢者の介護家族を支援する「やすらぎ支援員」を派遣 ・認知症の理解促進のため「認知症サポーター」を養成 | | |

| | | | |
|------|--|--------|------------|
| | ○ 介護職に「選ばれるまち」を目指し、民間事業者と協力した介護人材確保支援の実施 | 18,504 | 福祉総務課 |
| <拡充> | ・ 介助者を支援する介護テクノロジー機器の導入費を助成し、事業所の人材確保、業務改善や生産性向上を促進 | | |
| 【新規】 | ・ D Xや業務改善に新たに取り組みたい事業所への支援を伴走型で実施 ・ 外国人が働く事業所間の顔の見える交流を通じて受入環境の整備を促進 ・ 介護人材の確保に向けた「長岡モデル」の構築に取り組む市内事業者の活動を支援 ・ 実務者研修受講料の補助などを通じて介護福祉士を目指す人材を支援 | | |
| | ○ 民生委員・児童委員の一斉改選及び活動支援 | 5,725 | 福祉総務課 |
| | ・ 通信アプリの活用により業務の負担を軽減 ・ 人材確保に向け、市単独の活動費増額を継続 | | |
| <拡充> | ・ 一斉改選を契機に民生委員協力員制度の利活用を促進 | | |
| 【新規】 | ・ 一斉改選に向け、制度を周知 | | |
| | ○ DV被害の防止、被害者の保護や自立等の支援 | 17,365 | 人権・男女共同参画課 |
| | ・ 支援団体や関係機関との連携により支援体制を確保 ・ D V被害者の自立に向けた切れ目のない総合的な支援等を実施 | | |
| | ○ 困難を抱える女性に対する支援の充実 | 8,063 | 人権・男女共同参画課 |
| | ・ 当事者の自立までの中・長期的な支援を継続 | | |
| <拡充> | ・ 不安を抱える女性の居場所づくりや支所地域でのアウトリーチなどの活動を市内全域で幅広く展開 | | |
| | ○ ひきこもり相談・支援体制の充実 | 10,520 | 福祉課 |
| <拡充> | ・ 相談支援室の体制強化、家族会や関係機関との連携及び支援体制づくりを推進 | | |
| <拡充> | ・ 「居場所」の拡充（ひきこもり当事者の居場所「こんぺいとう」の開所日の増に加え、トモシア内にも新たに設置） | | |

| | | |
|---|--------|-----------------|
| ○ 障害者差別解消の促進 | 256 | 福祉課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関と連携し、差別解消に向けた取組を行うための地域協議会を開催 ・ 商工会議所会報に広告掲載し、合理的配慮の重要性を市内企業に周知・啓発 | | |
| ○ 障害者基幹相談支援センターによる相談と支援 | 31,218 | 福祉課 |
| ○ 地域生活支援拠点等の整備 | 7,778 | 福祉課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅障害者の相談に24時間いつでも対応、緊急時の短期入所施設の利用を支援 | | |
| ○ 総合支援学校・高等総合支援学校放課後サポート事業の実施 | 12,738 | 福祉課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後や長期休業日に児童・生徒を一時預かり | | |
| ○ 「とも生きプロジェクト」による障害者支援施設への受け入れの促進 | 1,186 | 福祉課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境整備の費用を助成 ・ 地域の支援力強化のための研修会を開催 | | |
| ○ 地域活動支援センター運営費の助成 | 85,357 | 福祉課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の創作等の活動場所や居場所づくりを支援 | | |
| ○ 障害者ワークステーション事業等による障害者雇用・就労支援の推進 | 25,806 | 福祉課 産業立地・人材課 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場体験実習などを通じた就労支援 ・ 企業と福祉サービス事業所の意見交換会を開催 ・ 就労支援推進員の訪問による雇用の対する理解を促進 | | |
| 【新規】 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 発達障害者が働きやすい企業の環境整備に向けセミナーを開催 | | |
| ○ 重度障害者の交通費や人工透析患者の通院費の助成 | 73,530 | 福祉課 |

| | | |
|--|--------|-------|
| ○ 生活困窮者の自立支援 | 63,383 | 生活支援課 |
| ・ 自立に向けた相談や就労の準備をサポート | | |
| <拡充> ○ 生活困窮者の自立支援 | | |
| ・ 離職・休業等で収入減となった人の住宅確保、家賃負担を軽減したい人の転居を支援 | | |
| ・ 子どもの居場所づくりや学習を支援 | | |
| <拡充> ○ 消費者被害の防止と啓発の推進 | 28,156 | 市民課 |
| ・ 消費者被害の救済と拡大防止、消費者力向上のための啓発事業を実施 | | |

合 計 3,704,665